令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

施策2 公有財産の効果的・効率的な活用を図ります

| 事 | 業 | 17 | ファシリティマネジメント推進事業 |
|---|------|----|------------------|
| | 担当所属 | | 資産経営課 |

【予算額】

| | 予算要求額 | (財源内訳) | | | | | |
|--|---------|---------|-------|------|-----|-------|--|
| | | 一般財源 | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他特財 | |
| | 8,204千円 | 8,204千円 | | | | | |

【事業の概要】

| 事業の概要 | ・FM推進事業を実施します。 ・公共施設等総合管理計画における方針を踏まえ、施設分類ごとの改修・更新に向けた取組を、各所管部署とともに進めます。 ・同計画に基づき公共施設再配置の方針を検討します。また、第三者委員会を設置し、市の取り組みについて審議して頂きます。 ・先進市視察や研究会等への参加を通じ、情報収集を行います。 |
|-------|---|
| 事業の目的 | 市保有施設・設備・土地といったファシリティに関して、個別の施設及び部署だけでなく、市全体の視点から、効率的な運営、コストの縮減、安全性の向上、顧客(市民)満足・職員満足の向上、環境負荷の低減を図ります。 |
| | 市全体の視点から、公共施設の整備、維持管理の効率化を図り、また、人口や財政の状況を含めた将来の社会情勢を見据え、公共施設の再配置等を進めることにより、持続可能な公共施設・行政サービスを保つことができます。 |

【予算額の節別内訳】

| | 節 | 予算額 | 説明 |
|----|------------------------------|---------|--------------------------------|
| 1 | 報酬 | | |
| | 公共施設再配置検討委員会委員 報酬 | 269千円 | (仮称)公共施設再配置検討委員会委員報酬(7人分) |
| 7 | 報償費 | | |
| | 報償金及び謝礼金 | 245千円 | 学識経験者謝礼 |
| 8 | 旅費 | | |
| | 費用弁償 | 55千円 | (仮称)公共施設再配置検討委員会委員(7人分)に対する交通費 |
| | 普通旅費 | 34千円 | 職員の出張に要する交通費 |
| 12 | 委託料 | | |
| | システムサポート委託料 | 3,902千円 | 公共施設マネジメントシステムに係る保守委託料 |
| | 臨時託児室業務委託料 | 179千円 | 臨時託児室業務委託料 |
| | (仮称)佐倉市公共施設再配置方 針策定支援業務委託 | 3,520千円 | (仮称) 佐倉市公共施設再配置方針策定支援業務に係る委託料 |
| | 計 | 8,204千円 | |